

「経カテーテル大動脈弁植込み術時のカニューレ挿入による下肢虚血に対する後ろ向き検討に関する研究」

1. 研究の対象

2021年4月から2022年5月の期間に、経カテーテル大動脈弁植込み術（TAVI）中に局所組織酸素飽和度を測定した患者さん。

2. 研究目的・方法

「目的」：TAVI中に発生する下肢虚血を早期に発見する上で、局所組織酸素飽和度の至適測定部位を検討することを目的としています。

「方法」：対象患者さんに対して、TAVI中にカテーテルが挿入された下肢について、局所組織酸素飽和度の測定部位別の応答性の差異について検討します。

「研究期間」：2022年5月1日～2023年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、局所組織酸素飽和度、血液検査、術式等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 臨床工学室

研究責任者：木田 博太

研究分担者：岩永 晃希

電話 06-6692-1201 内線 7146